

対象疾患	前立腺がん
使用する治験薬	アパルタミド（抗アンドロゲン薬）〈経口薬〉 ADT（アンドロゲン除去療法）〈注射薬〉
治験デザイン	第Ⅲ相試験 A 群：アパルタミド + ADT B 群：プラセボ + ADT  ※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。 ※ 「プラセボ」とは、治験薬と色や形が同じですが、有効成分は入っていません。プラセボと治験薬をそれぞれ使って、治験薬による効果と、プラセボを飲んだことによる心理的な効果を比べて、治験薬が本当に有効なものかを客観的に評価します。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) 文書により同意できる 2) 18 歳以上である 3) 組織診断にて、前立腺の腺がんの確定診断を受けている方 4) ハイリスクの前立腺がんの方（これはがんの悪性度の指標であるグリソンスコアにて評価します） 5) リンパ節郭清を伴う前立腺全摘除術が必要と判断されている方 6) 血液検査等で血液、肝臓、腎機能等に著しい異常がない方 7) 最長で 1 年間、ADT を受けることができる方 8) 遠隔転移がない方 9) 抗アンドロゲン剤や ADT による治療を受けていない方 10) 前立腺がんに対して、骨盤への放射線による照射歴を含む治療を受けたことがない方  ※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	泌尿器科 角野 佳史
治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
備考(企業 HP 等)	<a href="https://trialfinderjapan.janssen.com/trial/56021927PCR3011">https://trialfinderjapan.janssen.com/trial/56021927PCR3011</a>